

# 今、学校園がおもしろい!

発行：泉佐野市教育委員会 教育部 【2020年12月1日】

## 「泉佐野市教育力向上のための ICT 活用推進プロジェクト」始動!

文部科学省から GIGA スクール構想が発表され、泉佐野市でも小中学校での1人1台端末の配備が進められています。今年度中にはすべての学校で端末の配備が完了し、次年度から子どもたちは授業の中で端末を活用していくこととなります。そんな中、子どもも教職員も、ICT 機器を有効に活用するノウハウを習得して自己実現できる力を育成することは、喫緊の課題であるといえます。

そこで10月より、ICT 活用について研究、試行(実践)する「泉佐野市教育力向上のための ICT 活用推進プロジェクト」を開始しました。このプロジェクトは、①授業における効果的な ICT の活用、②学校と家庭学習をつなぐ手立てとしての ICT の活用、③教職員のネットワークづくりのための ICT の活用、を研究することを目的に、各校から研究に意欲的な教職員を募り研修を行うというものです。

11月17日及び20日には第2回推進委員会を行い、Google ツールの使い方を推進委員同士で学び合いました。推進委員たちは、「まずは教職員が使い方に慣れなければ。」と熱心に取り組み、「学んだことを自校で使ってみたい。」「ほかの教職員にも教えたい。」と意欲を持てたようでした。

12月3日には、ICT 活用の特認校である第三小学校で、子どもたちが実際に ICT を活用し学んでいる授業を参観する予定にしています。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」に向けてどのように ICT を活用していけるのか、また家庭学習とどのようにつなげていけるのか、今後も研究を深めていきたいと思ひます。

※GIGA…Global and Innovation Gateway for All の略(すべての人に世界的で革新的な入口を)



## 「いじめゼロ集会」 ～長南中学校 生徒会のとりにくみ～

令和2年11月9日(月)、長南中学校で、生徒会主催の『いじめゼロ集会』が行われました。換気を十分に行った体育館で、落ち着いた雰囲気で行われました。校長先生の話の後、生徒会役員の話からスタートしました。

「今、長南中学校はとても落ち着いて、友だちと仲良く過ごさせている人が多いと思います。でも、教室で過ごしていても、もしかしたらしんどい気持ちになっている人もいるかもしれません。『すべての人が安心できる長南中学校』にしたいと思ひ、前期の生徒会役員としてさまざまなことにとりくんできましたが、今日は『いじめ』について皆さんと一緒に考えたいと思ひています。」この意義説明のあと生徒会が考えた劇が始まりました。

劇は、【SNS編】・【コロナ編】・【遊び編】・【授業編】の4つのストーリーで構成され、生徒が学校生活の中でいつでも直面するような身近にある内容でした。出演している生徒は、自分たちの『想い』をしっかりと伝え、また、フロアーで見ている全校生徒は、生徒会が考え作り上げた『想い』を受け止め、全校生徒で「いじめ」についてしっかりと考えることができた時間になりました。まとめでは、「その人がつらい・悲しい・苦しいなど嫌な思いをしていたら、1回でも、1対1でも、いじめになる。『いじめをゼロ』にするためには、いじめ自体を防ぐことが第一歩だと思います。そのために、普段から周りをよく見て仲間の小さな SOS に気づけるようにみんなが意識することが大切です。」と伝えてくれました。舞台上のスクリーンには、『いじめの定義』・『具体的ないじめの態様』・『いじめの構造』、最後には、74期生全員で作成した『いじめゼロ宣言』が映し出され、『いじめゼロ集会』が幕をとじました。

生徒会で「すべての人が安心できる長南中学校」を目標に作り出した今回の劇。上演時間は、30分ほどでしたが、本当にたくさんの時間を使い台本を作り、練習を重ねてきたと思ひます。この劇を見た長南中学校の生徒にとって、自分の生活を振り返ることができた時間になったのではないのでしょうか。

この集会によって、子どものパワーとアイデアに感動をもらおうと同時に、このような児童会や生徒会が中心となった活動が、各校で行われるよう取り組みを進めていきます。



**いじめゼロ宣言**

- 一、やさしい言葉を使います。
- 一、人の気持ちを考えて行動します。
- 一、自分のものも相手のものも大切にします。
- 一、楽しむときは、みんなでも楽しみます。
- 一、全員+先生たちで、本当のなかまをめざします。

74期生一同